# 東京大学宇宙線研究所 理論グルーフ

 $\frac{1}{2}eR + eg_{ij*}\tilde{D} \mu \phi^{i}\tilde{D} \mu \phi^{*j} - \frac{1}{2}eg^{2}D(q)$ (x)(宇宙論)<sup>2</sup>eg. 川崎雅裕 伊部昌宏

 $(4名)_{nb}$  D:  $(4名)_{a}$  $\mu[e_{\lambda}(a) = 1$  $\pi[e_{\lambda}(a) = 1]$  $\pi[e_{\lambda}(a) = 1$  $\pi[e_{\lambda}(a) = 1]$  $\pi[e_{\lambda}(a) = 1]$ 

\$1 Mg

10

## 理論グループの研究

- 物質は究極的には何から出来ているのか?
- 相互作用の基本法則は何か?



- 宇宙は何でできているのか?
- 宇宙はどのように始まりそして進化して来たのか?
- 宇宙は今後どうなって行くのか?

これらの疑問に答える理論を考えるのが理論グループの研究です





## 標準模型を越える物理?

- •標準模型は最終理論か?
- ヒッグスの質量の起源は?
- ニュートリノの質量の起源は?
- 宇宙の物質反物質非対称性の起源は?
- 暗黒物質は何か?



- CP対称性の起源?CP対称性の破れの起源?
- 標準模型では電磁力と弱い力が統一された。更なる統一は期待出来るか?
- 超対称性?

## 究極の理論への道は遠く、 まだまだ考えることが沢山ある!

# 宇宙初期

- ビッグバン標準宇宙論
  - 宇宙が誕生して約1秒から現在までの宇宙の進化を正しく記述する
- インフレーション宇宙モデル
  - さらに初期の宇宙を記述し標準モデルを補う
    - 宇宙の平坦さ(宇宙が長生き)を説明
    - 宇宙が因果律を超えて一様に見えることを説明
    - 銀河の種(密度揺らぎ)を説明
  - ・宇宙背景放射非等方性の観測からインフレーションの証拠

誕生直後 (10-36 秒)の宇宙を理解できる時代になった

# 宇宙論の問題

- インフレーションを起こす素粒子モデル
- 宇宙の物質・反物質非対称性
- ダークマター・ダークエネルギー

#### 宇宙論と素粒子論はもはや切り離せない!





http://map.gsfc.nasa.gov

## 宇宙論の問題





#### EHT による M87 BH の画像 (質量 ~10°M<sub>☉</sub>)

重力波観測を通じて太陽質量の数十倍の重いブラックホールが発見 銀河中心には **10<sup>3-9</sup>M**<sub>☉</sub>の巨大ブラックホールが存在

巨大ブラックホールの起源は未だ不明...

インフレーションなどの初期宇宙に起源?

#### 研究例 1:Muon 異常磁気能率を説明する超対称標準模型 2021 MI, Kobayashi (D3), Nakayama (D1), Shirai (IPMU)

✓ Muon 磁気能率 : [magnetic moment] = 
$$\vec{m} = \frac{1}{2m_{\mu}}(\vec{L} + g\vec{S})$$

g = 2 @ Leading order (by covariant Dirac equation)

✓ 量子補正によってg-2≠0となる



Loop diagrams には重くて実験で生成し難い 粒子の効果も効く

g - 2 ≠ 0 の測定は新物理探索の重要 channel!

BNL E821 実験 (2006) が標準模型予言と測定値が 3.7 σ 乖離していると報告

→ 新物理の兆候?

#### 研究例 2:Muon 異常磁気能率を説明する超対称標準模型 2021 MI, Kobayashi (D3), Nakayama (D1), Shirai (IPMU)





FIG. 4. From top to bottom: experimental values of  $a_{\mu}$  from BNL E821, this measurement, and the combined average. The inner tick marks indicate the statistical contribution to the total uncertainties. The Muon g - 2 Theory Initiative recommended value [13] for the standard model is also shown.

BNL E821 で見られた乖離を確認し新物理の兆候は 4.2σ に上がった! (ただし lattice simulation を用いた標準模型予言の計算に一部議論が残っている)

#### 研究例 2:Muon 異常磁気能率を説明する超対称標準模型 2021 MI, Kobayashi (D3), Nakayama (D1), Shirai (IPMU)

✓ どんな新物理模型で説明できるか?

超対称標準模型に注目

実は Higgs 粒子の質量の説明しつつ 観測と合わない CP 対称性の破れを生じさせないようにしつつ g-2 を説明するのは至難の技...

Higgs 質量 = 125 GeV

(quark の超対称 partner の質量が O(10)TeV)

Muon g-2 (muon および weak gauge boson の 超対称 partner の質量が O(100) GeV)

= 模型の複雑化

複雑な模型 (=相互作用の種類が多い) ほど CP の新たな破れの原因につながる...

+

✓ なんとか条件を全て満たす模型ができました → Collider search に強い予言
(g-2 と Higgs 質量を説明する我々の模型以外の模型は全て CP の問題は妥協している)

#### 研究例 2: Muon 異常磁気能率を説明する超対称標準模型 2021 MI, Kobayashi (D3), Nakayama (D1), Shirai (IPMU)

どんな新物理模型で説明できるか?



 ✓ なんとか条件を全て満たす模型ができました → Collider search に強い予言 (g-2 と Higgs 質量を説明する我々の模型以外の模型は全て CP の問題は妥協している)
✓ この模型と宇宙論の整合性については今後整理する予定

### 研究例 2:暗黒光子にまつわる位相欠陥 2021 MI, Hiramatsu, Suzuki, Yamaguchi (OB)

✓ 近年 Sub-GeV の質量の暗黒光子模型を含む暗黒物質模型が注目されている 暗黒光子は運動項を通じて通常の光子と混合している。



#### ✔ 暗黒光子にまつわる位相欠陥

暗黒光子の質量が U(1) ゲージ対称性の自発的対称性の破れに よるものであれば暗黒光子に暗黒**宇宙ひも**が生じる

暗黒光子の U(1) が非可換ゲージ群由来の場合暗黒**モノポール** が生じる

暗黒モノポール周りで U(1) ゲージ対称性が破れるとモノポール が宇宙ひもに繋がれた**ビーズ**状の解が得られる







### 研究例 3:暗黒光子にまつわる位相欠陥

2021 MI, Hiramatsu, Suzuki, Yamaguchi (OB)

#### ✓ これらの位相欠陥は混合した光子からどのように見えるか?



ビーズ解

暗黒磁気モノポール周りの磁束が宇宙 ひもに閉じ込められた状態 ひもに光子の磁束密度が誘導され閉じ込め られた暗黒磁気モノポール周りから光子の 磁束がモノポール状に放射される



## 研究例 3:暗黒光子にまつわる位相欠陥 2021 MI, Hiramatsu, Suzuki, Yamaguchi (OB)

✓ これらの位相欠陥は混合した光子からどのように見えるか?

数値シミュレーションの結果 (SU(2) -> U(1) -> Z<sub>2</sub> への自発的破れ)



右下のビーズ解周りの QED magnetic flux 赤:cosmic string に沿って monopole に流入

青:monopoleから外に向かって流出



理論グループの成果

- ・多岐にわたる
- ・データベース(INSPIRE)で検索してください

http://inspirehep.net/

find ea Kawasaki, Masahiro or ea Ibe, Masahiro

・ 最近の 理論 グループ 全体の 論文数

2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
36	34	40	21	25	27	26	29	16

1人当たり毎年約2-3編

理論グループの特徴

- 素粒子・宇宙の研究室が一体的に運営
  - ・セミナーは共通、学生は同じ部屋 (水曜日:ジャーナルクラブ、金曜日: コロキウム)
  - •素粒子と宇宙の両方に興味がある学生に最適
- 閑静な柏キャンパス
- 数物連携宇宙研究機構(IPMU)
  - ・IPMUの人々との積極的に共同研究しています。

● サブコース:川崎(宇宙論)A5、 伊部(素粒子論)A1

# 進学後の道のり

- M1~M2
  - 基礎勉強(とても大事) 場の理論、宇宙論
  - M1前半は本郷での講義が中心の生活 • 講義(本郷)
  - 教科書や論文を読むゼミ@柏 or 本郷
  - hep-ph, astro-phをチェック 興味のある分野の論文を読む
  - ・修士論文の研究開始 🛛 💶 📥 12月完成
- D1~D3

- 修士論文の内容は学術雑誌に発表
- 独立した研究者になる ・博士論文を完成
  - 自ら研究課題を見つけ研究を 遂行する

#### 最近の修士過程の学生の研究例

Anisotropies in Cosmological 21 cm Background by Oscillons/I-balls of Ultra-light Axion-like Particle

Masahiro Kawasaki,<sup>a,b</sup> Kazuyoshi Miyazaki,<sup>a</sup> Kai Murai,<sup>a</sup> Hiromasa Nakatsuka,<sup>a</sup> and Eisuke Sonomoto<sup>a</sup>

#### Free Streaming Length of Axion-Like Particle After Oscillon/I-ball Decays

Kaname Imagawa,<sup>*a*</sup> Masahiro Kawasaki,<sup>*a,b*</sup> Kai Murai,<sup>*a*</sup> Hiromasa Nakatsuka,<sup>*a*</sup> and Eisuke Sonomoto<sup>*a*</sup>

Chiral composite asymmetric dark matter

Masahiro Ibe,<sup>*a,b*</sup> Shin Kobayashi<sup>*b*</sup> and Keiichi Watanabe<sup>*b*</sup>

卒業後の進路

修士	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
進学	1	2	1	2	2	2	2	3	1	1	1
就職	0	0	0	1	0	0	2	0	0	1	2

博士	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
研究 職	0	1	2	0	1	1	]	]	2	0	0
就職	0	1	1	0	0	0	]	]	0	2	2

- 大学院で何を学び、研究するかは人生における重要な 選択なのでよく調べて決めてください
- ●興味のある方は午後のオンライン研究室訪問にお越しください。